

瑞穂小だより

令和4年9月20日
伊丹市立瑞穂小学校

<学校教育目標> 『「いのち」かがやく 瑞穂の子 ～心豊かに たくましく～』
－あしたも来たいと思える学校－

□リレータイム測定

今年の体育大会は10月22日（土）を予定しています。体育大会のリレーでは9月から当日まで1秒でもたくさんタイムを縮めることを目標にクラスで走ったり、バトンパスの練習を行ったりします。9月のはじめには元になるクラスタイムの測定を行いました。



↑ 3年生のタイム測定の様子

クラスによってはそろそろ練習を始めているのでしょうか。朝、あいさつを終えて玄関を入ろうとすると汗だくになった子どもたちが運動場から帰ってきています。

□土入れ

9月13日（火）の放課後に教職員で運動場に新しい土を入れました。運動場は手入れをしないとだんだん固くなってしまいます。この後、にがりをまき、やわらかくします。これで体育大会に向けて準備 OK です。



□オンライン社会見学

コロナ禍の中、新しい形の社会見学が登場しています。今までは現地に出かけていましたが、オンラインでの社会見学です。9月6日（火）には3年生がキューピーの工場見学をオンラインで行いました。感心したのは、説明してくださるキューピーのお姉さんにも教室の子どもたちの様子が見えているし、声も聞こえているので、質問したり、答えたり双方向でのやりとりが可能なことです。また、工場の機械の様子も近くからカメラでとって流してくれるので、実際に見学しているよりもよく見えたかもしれません。工場の雰囲気やにおいて（私の記憶ではキューピーに行くときゆでたまごのおいがしたような…）などはもちろん行かなければわかりませんが、オンラインの良さもあるのだなと感じました。



☆おめでとう 瑞穂っ子！

(文責 臼井正史)